

小沢映子後援会だより 22

四っ葉のクローバー

政治は弱い人のためにある！

上からの視点では社会の本質は分からない。

弱い者の立場から社会を見ると見えてくる地平がある。

社会の本質がわからなければ本当に成熟した社会はつくれない。

高齢者、様々な障がいを持つ人、不登校・ひきこもり、依存症、うつや難病、セクシャルマイノリティ、生活困窮、性被害、DV、虐待、たくさんの生きづらさがあります。



元美との日常



娘と障がい者専用宿泊施設にて

生きにくさに寄り添った支援や理解を地域の中に広げていく事で、誰も自分らしく生きる事ができます。

「ありのままのあなたでいいよ」なのです。

重度の脳性まひと言われる障がいを持つ娘と30年近く歩んできました。その障がいの重さゆえたくさんの人の支援とつながりの中で生きてきました。どんなに障がい

が重くても、支援サービスや多くの人たちのつながりがあれば豊かに暮らせることを知りました。生きにくさを抱える人たちのために議員活動をしてまいりました。

はじめて市議選に出馬することになった時「あんなに障がいの重い子がいて大丈夫なの」と言う声もあったようです。12年間の議員活動の中で娘のために公務に支障をきたしたことはありませんでした。家族や友や支援サービスののおかげです。むしろ娘がいたからこそ、ゆるぎない志を持って、発言や行動ができたと思っています。

これから、娘に教えてもらった事を市政の場に投げかけていきたいのです。



三期十二年を振り返って

＊後援会だより四つ葉のクローバー22回発行。

＊小沢映子市政報告会を年1回開催してきました。

＊ホームページ作成
2006年9月より
ブログ

“「わたしが伝えていきたいこと」
”小沢映子“で検索を！”



＊議会では12年で48回と
一度も欠かさず登壇して、
市政をただしてきました。



一般質問については以下の内容です。

1・2期目に続き3期目も、発達障害、不登校・引きこもり、障がいのある人、高齢者等、提言してきたことが様々な市の政策や支援に結び付いてきました。

◎教育について

- ・人権教育啓発
- ・特別支援教育の在り方について考え方をただす
- ・市独自の支援員事業継続を提言

幼稚園における特別教育

市立高校改革について

教育委員会の組織、学校

支援について

スクールソーシャルワーカーの活用について

教育複合施設の意義と役割について

「富士市障害者計画」

「障害者基本法改正」に

おけるインクルーシブ教育の位置づけや在り方について

教育現場における体罰について

子どもの視点(子どもの権

利条約の理念に依る)に立った虐待としつけについて

「共に生きる社会は共に学ぶ学校から」――

介助員制度創設について

学校支援員の充実をしました。

学校現場で福祉の視点で問題解決を図るスクールソーシャルワーカーの設置を実施しました。

◎障がい児・者福祉について

4月にオープンする教育プラザ(教育複合施設)の相談窓口設置と支援の充実を現実しました。

発達障がい児の理解と支援について

支援費制度の在り方について

障がい児の就学指導について

障がい者トイレ、緊急通報、

福祉マップ等、バリアフリー

について

・障がい者自立支援法について富士市の取り組みは

・ハートビル法に対する対応は
 ・共生・共育をめざして
 ・障がい者デイサービスについて

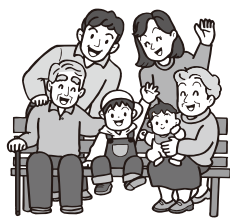
・国連の差別禁止法採択に対して
 ・精神障害者の自立と社会参加の支援について

・障がい児の支援サービスについて

「手話は言語である」

―国連障がい者権利条約批准・障がい者基本法改正を受けて

市役所2階に、障がい者の喫茶店を設置しました。



◎高齢者福祉について

・社会福祉センターの利用と各地域生活支援事業について
 ・介護保険制度改革について
 ・地域包括支援センター・地域密着型サービスについて

・富士市で本当に安心して老後を迎えられるのか(高齢者虐待防止法)

・地域密着型サービスの進捗と市の指導監督の機能は
 ・居宅介護を主とした介護保険について

・低所得高齢者の介護保険利用と軽減措置高齢者住宅利用者の生活の安心について
 ・富山型共生サービスを富士市にも!

・第6期の介護保険制度改革とパワフル85計画IVについて

・地域包括ケア―医療と介護を取り巻く状況について

高齢者の地域密着サービスの充実につながりました。



◎福祉全般について

・市の福祉政策と社会福祉協議会の役割について

・フイランセ利用について
 ・災害弱者の防災について
 ・ひきこもり支援について
 ・市民後見推進事業について

ひきこもりの相談窓口ができません。
 市民後見人の養成が始まっています。



2011.7 福島支援



2014.11 浪江町にて

◎市民活動について

・市民活動と行政の協働の推進について

・地域福祉を拓く(地域福祉が本格的な展開の時代に)
 ・オーシャンサイド市との姉妹都市交流事業について

◎医療について

・市民の信頼にこたえる病院に

富士市のお産の危機に、女性議員でシンポジウムを開きました。

◎議会改革

議会改革検討委員として議会基本条例の制定に尽力しました。議会モニター設置、議員チームによる議会報告会実施、口利き防止、事業評価(事業仕分け)市民が参加できる機会を増やし、透明性を確保する条例です。

全国の議会から視察が相次いでいます。

ほかにも皆さまから頂いたご意見をもとに予算・決算、様々な委員会の中で多数発言してまいりました。

ロングヒット!ドキュメンタリー映画

「普通に生きる」



ロングヒットしているドキュメンタリー映画「普通に生きる」上映後のあいさつや講演に沼津、韮山、静岡、浜松等県内はもとより、北海道、新潟、東京、横浜、大阪、京都、高松等行ってきました。

児童福祉関係のシンポジウムパネリスト、静岡市主催フレンドシップ講座で講師を務めました。



富士市議会議員選挙での
小沢映子後援会今後の日程



事務所は富士市今泉5-6-45 (小沢映子宅東プレハブの予定)

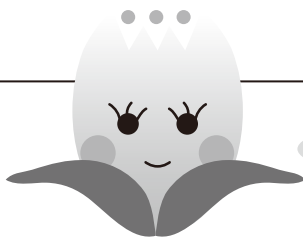
- 2015年2月22日 決起集会
- 2015年3月29日 事務所開き
【10時～】
(細野豪志衆議院議員参加予定)
- 2015年4月19日 出陣式
- 2015年4月26日 投票日



細野さんと



◀「クロワッサン」女の新聞コーナーに掲載されました。



ご意見・ご要望はこちらまで

小沢映子後援会事務所

〒417-0001 富士市今泉5-6-45
TEL・FAX 0545-52-5299



ブログ更新中です。
「小沢映子」で検索。
遊びに来て下さいね。

メール eiko@tx.thn.ne.jp URL http://www.4.tokai.or.jp/ozawa/